

別紙様式 1

記号、番号
令和 年 月 日

〇〇市（町、村）長 殿

〇〇財務局（〇〇財務事務所）長〇〇〇〇

地籍調査区域内に所在する普通財産について

貴職において令和 年度実施予定の地籍調査実施地域内に所在する財務省所管
一般会計所属普通財産を別紙のとおり通知します。

別 紙

国有財産台帳記録財産一覧表

〇〇財務局（〇〇財務事務所〇〇出張所）

所在、地番	地 目	数 量	沿 革	実 測	立 会	添付資料番号	備 考

（注）「実測」欄に済印を付したものは、当局において実測を了しているものであります。

「立会」欄に〇印を付したものは、当局で立会いを予定しているものであります。

記載要領

- 1 本表は、一行おきに記載し、空行は地籍調査の成果を記入する等事後の事務において使用する。
- 2 「所在、地番」欄は、国有財産台帳の所在欄に記録されているものを全部を記入する。
- 3 「地目」欄は、国有財産台帳の種目欄に記録されているものを記入する。
- 4 「数量」欄は、国有財産台帳の数量欄に記録されているものを記入する。
- 5 「沿革」欄は、国有財産台帳の沿革欄の頭書の部分（例えば、大正 1 1 年内務省より引受）を記入する。
- 6 「実測」欄は、実測済みの土地について済印を記入する。（未済のものについては — を記入する。）
- 7 「立会」欄は、立会いを予定するものについて〇印を記入する。（立会いを行なわないこととしたものについては — を記入する。）
- 8 「添付資料番号」欄は、財産 1 件ごとに一連番号を記入する。（資料のない財産については — を記入する。）

別紙様式 2

普 通 財 産 亡 失 報 告 書

(1)財務局等名

(2)部局等の長の氏名

(命免年月日)

(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)
所在	口座名	区分	種目	数量	価格	亡失年月日	亡失の理由	平素の管理状況	備考

上記のとおり報告します。

国有財産事務分掌官 氏 名

(命免年月日)

記載方法

- 1 本表は、各口座ごとに連記する。
- 2 (2)の欄は、亡失した財産が財務局管轄区域にある場合は財務局長氏名、財務事務所・出張所管轄区域内にある場合は財務事務所長・出張所長の氏名を記載する。
- 3 (3)から(8)までの各欄は、普通財産台帳記録事項を記載する。
- 4 (9)の欄は、地籍調査の成果が認証された日を記載する。
- 5 (10)の欄は、「地籍調査の成果による」等と記載する。
- 6 (12)の欄は、適宜必要な事項を記載する。